



ユリ (沖永良部島実験) 保存に関する資料



沖永良部島ユリ実験

～ 背景 ～

沖永良部島ユリ（テッポウユリ）は沖永良部島（鹿児島県）特産品。

沖永良部島は九州本島から南へ約536km、沖縄本島から北へ約60kmの離島で全国に様々な花を出荷している。

～ 経緯 ～

花の中では比較的日持ちのするユリではあるが、保存や出庫後の開花状況の改善により、新たな可能性の模索ができる。

～ 実験 ～

1. 各装置における保存比較
2. 出庫後の開花状況と水揚げ比較

検証検体

産地	: 沖永良部島
生産者	: 大豊花卉園芸組合
採花日	: 2008年02月12日
試験開始日	: 2008年02月18日



着荷時状態

試験環境紹介

試験装置

試験環境

 冷蔵庫	荷電:2.5mA 3,200V 温度:+5~+6°C 湿度:35~45% (4枚扉遮光扉、扉開閉による庫内の温度、湿度変化は少ない)
 フラワーキーパー	荷電:2.5mA 3,300V 温度:+5~+7°C 湿度:35~45% (大型2枚透過光扉、全面透過ガラス(庫内状態の変化が大きい))
通常冷蔵庫	荷電:なし 温度:+5~+6°C 湿度:35~45%
常 温	荷電:なし 温度:常温 湿度:常温

2月18日 試験開始時 保管状態



2/18～3/6日 (17日間)

環境別保存の比較試験

2/18 (開始日)

2/27(9日目)

3/3(14日目)

3/6(17日目)



水感冷蔵



フラワー
キーパー



通常冷蔵

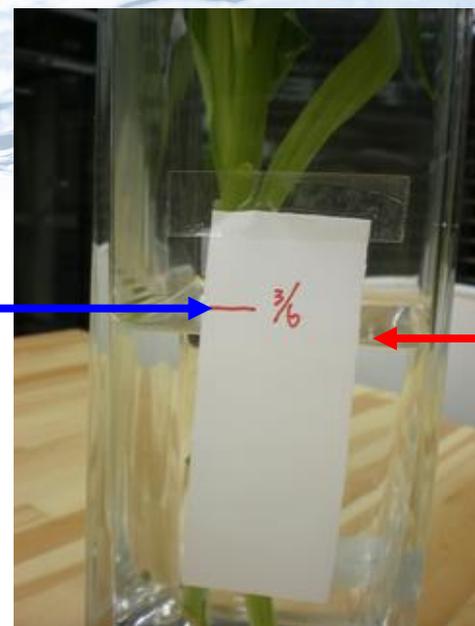
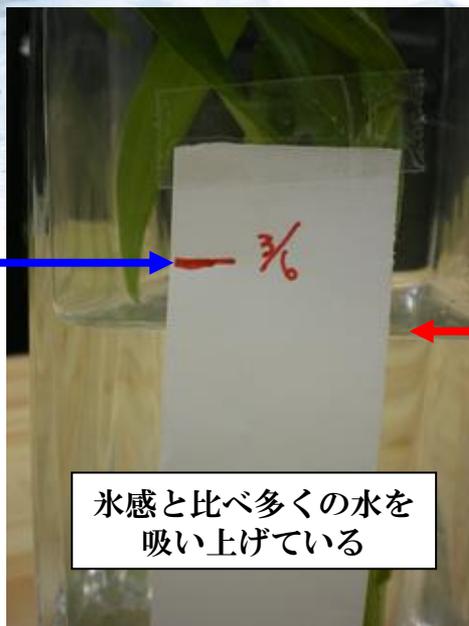
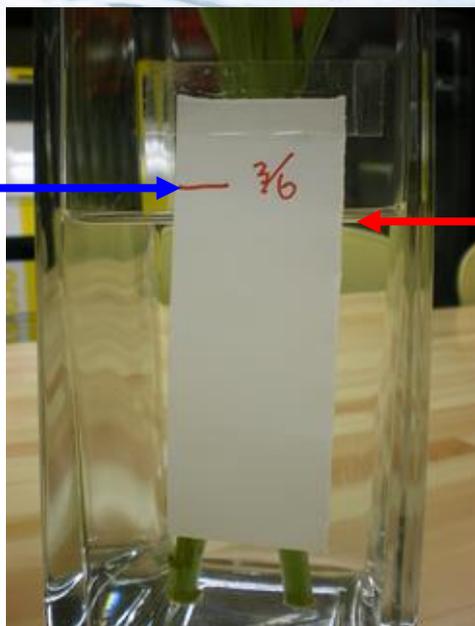


通常



3/6日～ 常温試験 NO.1 投入日：3月6日 計測日：3月8日（2日目）

3月6日各冷蔵庫より常温環に
戻し開花状況と水揚げ試験を開始



水面位置

— 開始直後
— 現在位置

氷感と比べ多くの水を
吸い上げている

3/6日～ 常温試験 NO.2 投入日：3月6日 計測日：3月12日（6日目）

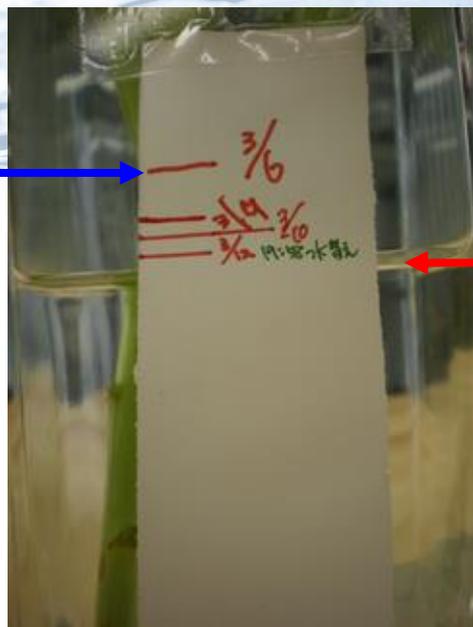
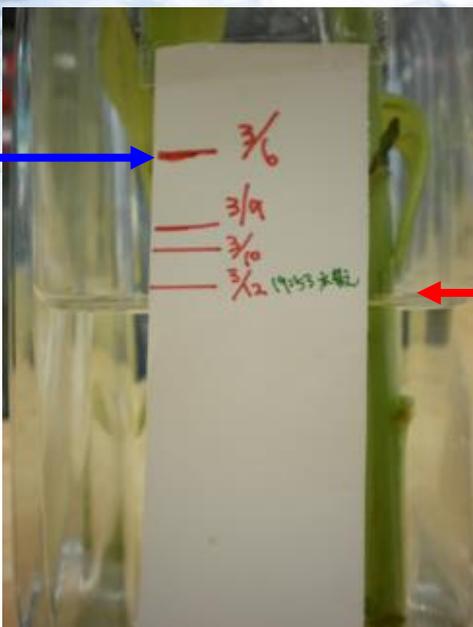
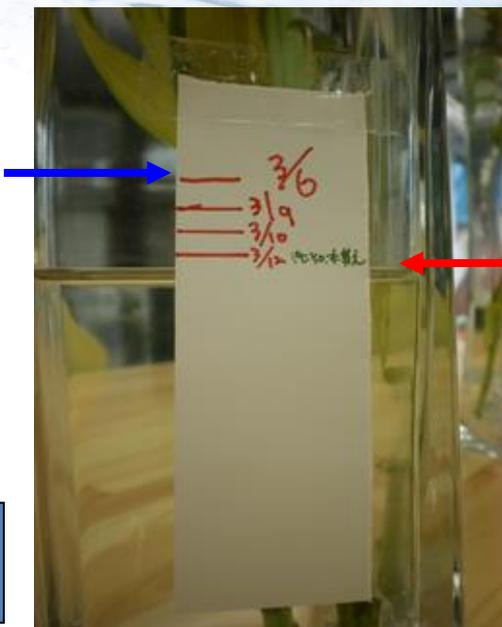
 冷蔵庫



通常冷蔵庫



 フラワーキーパー



水面位置

- 開始直後
- 現在位置

3/6日～ 常温試験 NO.3

投入日：3月6日 計測日：3月17（11日目）

（3月14日に水換実施）

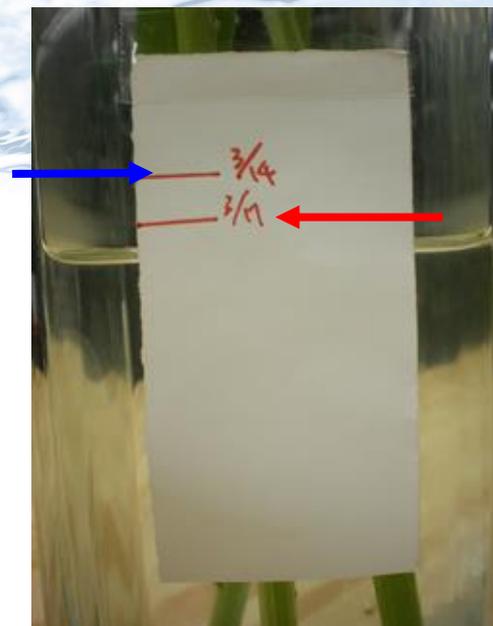
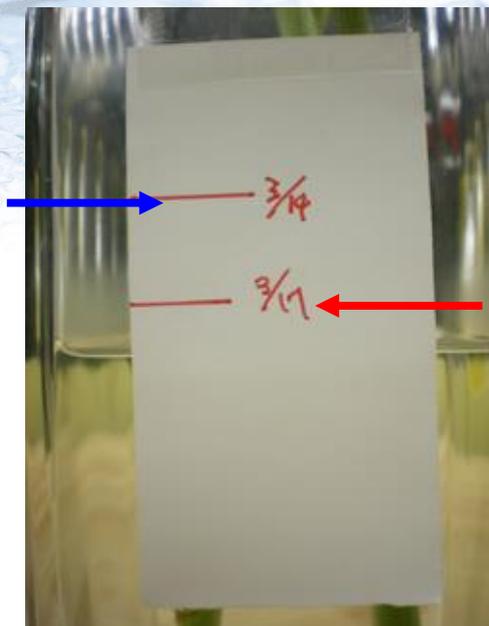
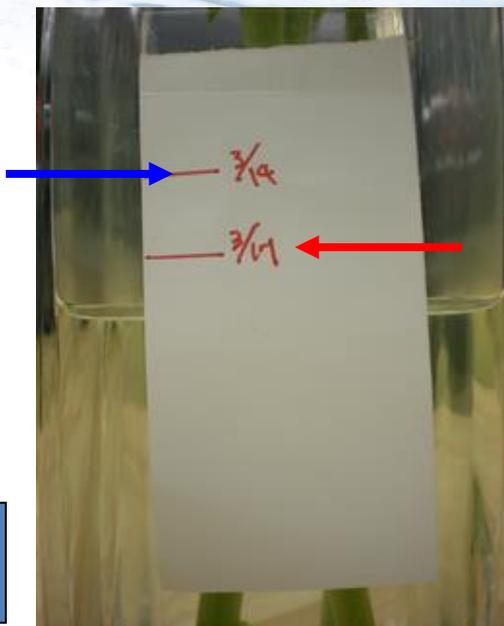
 冷蔵庫



通常冷蔵庫



 フラワーキーパー



水面位置

— 開始直後
— 現在位置

3/6日～ 常温試験 NO.4 投入日：3月6日 計測日：3月21日（15日目）
 （3月14日に水換実施）

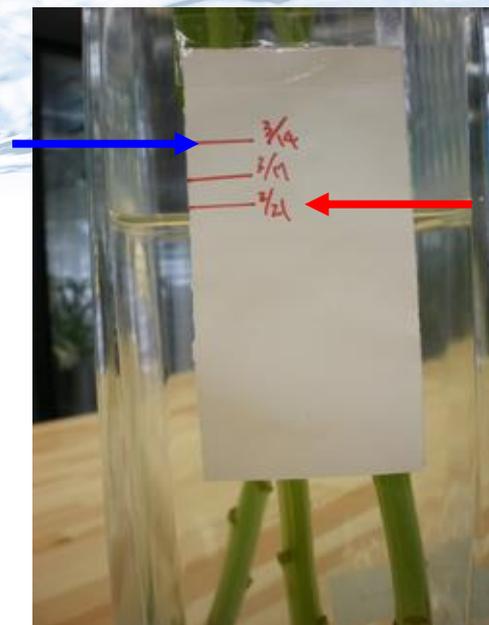
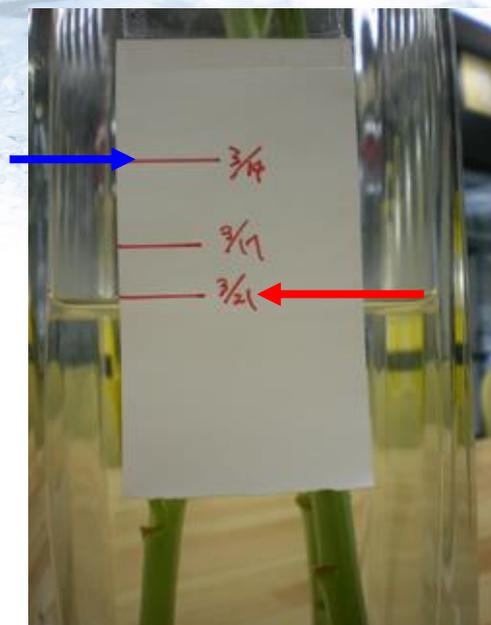
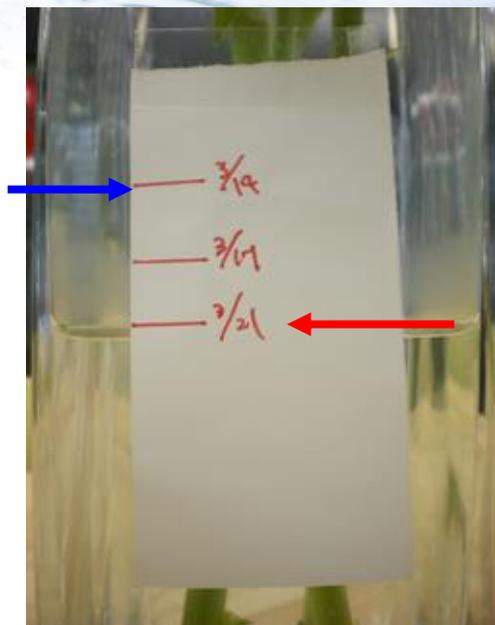
 冷蔵庫



通常冷蔵庫



 フラワーキーパー



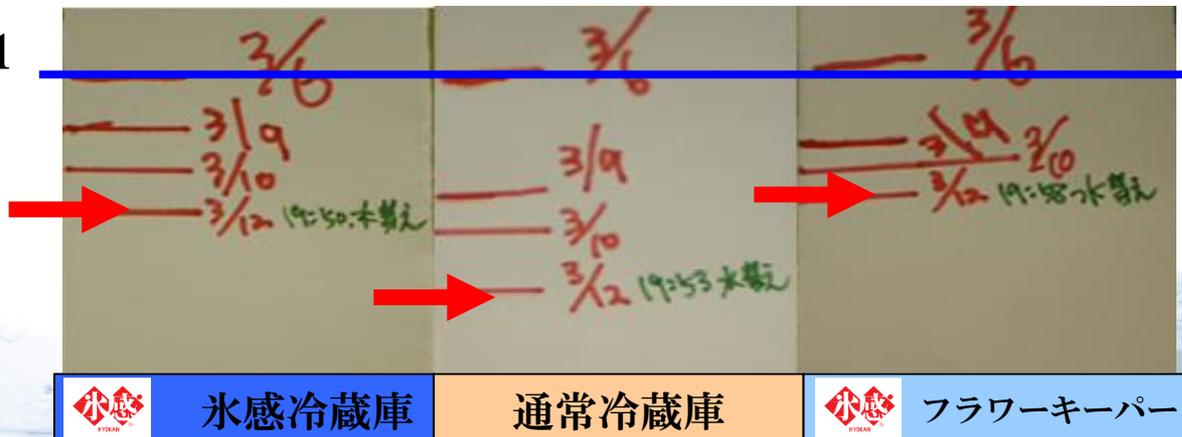
水面位置

— 開始直後
 — 現在位置

水揚げ試験結果比較 NO.1

試験期間

3月6日～3月12日（6日目）

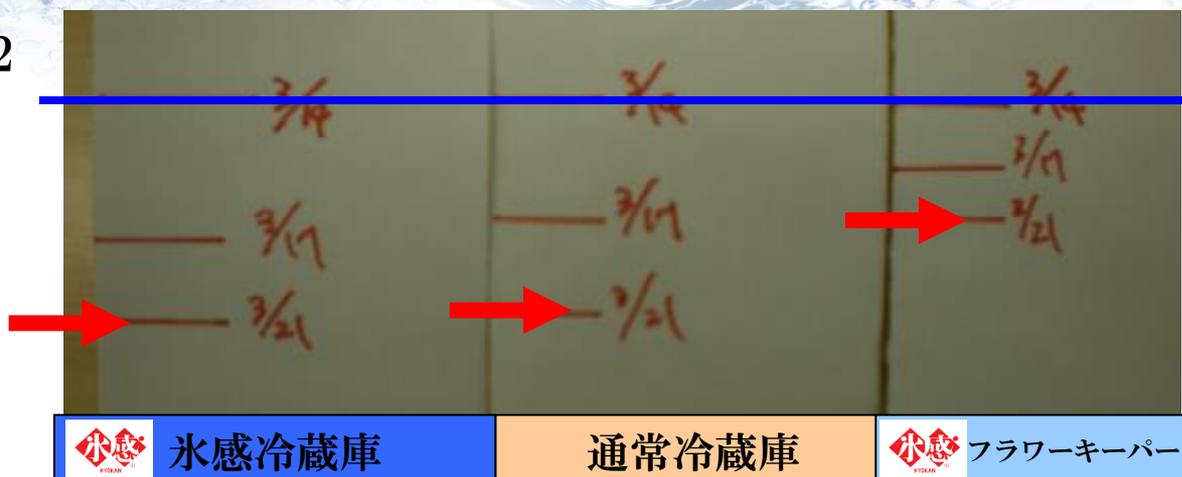


水揚げ試験結果比較 NO.2

試験期間

3月14日～3月21日（8日目）

※ 通常冷蔵庫は3/21以前に枯花しており
水揚げが進んでいない。



2/18～3月21日試験結果一覧

入庫後の経過日数

D+0

D+9

D+14

D+17

D+19

D+23

D+28

D+32

出庫後の経過日数

D+0

D+2

D+6

D+11

D+15

2月18日

2月27日

3月03日

3月06日

3月08日

3月12日

3月17日

3月21日

氷感・通常 保管試験

常温試験



氷感冷蔵

開花

出庫より15日間

枯花



氷感EK

3/3開花

出庫より16日

枯花

通常冷蔵

2/29開花

出庫より11日間

枯花

常温

2/25開花

枯花

冷蔵庫より出庫

考察：氷感フラワーキーパー出庫以降、枯花までの期間が長かったのは保管状態時に透過ガラスによって外光による光合成が行われていた為と推察される。よって鑑賞期間延長させることができる氷感フラワーキーパーは小売店での保存に適しており、開花（成長）を抑えられる氷感冷蔵庫は生産者側に適した保存方法であると言える。



.....
.....

このページは空白です



